

補助金見直し基準チェックシート（第2次実行計画）

78

農林水産課

補助金の名称 (規則・要綱名)	生産性向上対策事業費補助金 農林水産関係事業補助金交付要綱			
補助事業の概要 及び交付先	畜産経営の安定的発展に必要な経営の合理化と飼養管理技術の確立のため、堆肥分析奨励や品評会開催支援、研修会開催の経費の一部を補助する。交付先:西尾市畜産振興会			
補助金の額	平成28年度決算	平成29年度予算	平成30年度予算	
	550,000円	522,000円	435,000円	
分類	形態による分類	期間による分類	目的・性格による分類	
	市単独補助金	継続的補助金	事業費補助金	
交付期間	開始年度	H28	終了年度(予定)	H32
見直し基準 1 共通事項	ア 社会情勢の変化により補助目的は適切か		適切	
	イ 市が補助すべきものか		補助すべきもの	
	ウ 補助対象となっている経費の使途は明確か		明確	
	エ 会計処理・実績報告が正確に行われているか		適切(2017/03/28受理)	
2 個別事項 (1) 団体運営費	ア 少額の補助金か		*****	
	イ 翌年度繰越金は補助金の額を上回っていないか		*****	
	平成26年度繰越金	平成27年度繰越金	平成28年度繰越金	
	0円	0円	0円	
	ウ 食糧費・旅費の割合は30%をこえていないか		*****	
	エ 事業費補助金に切り替えられないか		*****	
	※ 検討していない理由	*****		
(2) 補助対象経費	補助対象経費の3分の1以内か		3分の1以内である	
	※ 補助対象経費の額	1,362,577円		
(3) 人件費補助金 (積算内訳)	*****			
3 今後の方向性	現行のまま補助を継続			
4 終期の設定	補助金交付要綱等に終期を設定しているか		設定している	

補助金見直し基準補足調査票（第5次実行計画）

78

農林水産課

補助金の名称 (規則・要綱名)	生産性向上対策事業費補助金	
	農林水産関係事業補助金交付要綱	
①総合計画施策コード	章による分類	1 産業振興 活力と魅力あふれる産業づくり
	項による分類	4 農・水産業
	施策内容による分類	3 生産基盤の整備
②市長マニフェスト		
③補助の終了年度までの目標を記載してください。 (可能な限り数値的な目標を記載)	畜産経営の健全な発展のため各種研修会の実施、生産物の品質向上のための各種事業、消費者に理解醸成を促すための各種事業を積極的に実施する。 研修会・生産物のPR活動の開催数 6回	
	上記目標は、適切な目標が設定されているか。	設定されていない
④目標に対する進捗状況及び進捗率を記載してください。	今まで農家のための研修会の実施はされてきたが、消費者交流、生産物提供など消費者への畜産物の理解醸成に係る事業を実施するようになってきた。 研修会・生産物のPR活動の開催数 12回	
	補助の終了年度までの目標を達成できているか。	進捗が見られる
⑤補助の恩恵を受ける人(受益者)を記載してください。	畜産農家及び畜産物を消費する消費者	
	市税の使い道として、受益者に偏りはないか。	偏りはない
⑥補助金の交付先を記載してください。	西尾市畜産振興会	
⑦社会ニーズ、優先度、補助の効果、メリットなどについて記載してください。	畜産経営の発展には作る側の経営に対する意識改革とそれを消費する側の理解醸成が必須となるため、組織として積極的に研修会、生産物のPRを実施することは生産物の品質向上につながり生産者、消費者ともにメリットがある。	
	上記内容は、公益性の観点からどうか。	メリットがある
⑧補助団体等の補助金の使途、申請金額の根拠、財政状況などを記載してください。	研修会等実施の経費(講師料、会場費等)、PR活動にかかった費用(提供物品費用、冷蔵のための経費等)を領収書等を確認	
	上記内容は、補助金の交付先として適格か。	適格である
⑨要綱等の制定年月日は何時ですか。	制定年月日	平成23年04月01日
	改定年月日(最終)	平成28年04月01日

補助金見直し基準補足調査票（第5次実行計画）

78

農林水産課

項目		平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算	
補助金の額等	補助金支出額	550,000円	435,000円	435,000円	
	補助件数	1件	1件	1件	
	財源	国庫県費			
		その他			277,000円
		一般財源			158,000円
国庫県費等の名称					

補助金等検討委員会の評価

目標	達成度	公平性	公益性	妥当性	効率性	適格性
成果目標(指標)は適切な目標(指標)か。	目標を達成できているか。実現に近づいているか。	受益者は、公平性の観点から偏りはないか。既得権益化していないか。	社会ニーズ、優先度、補助の効果などは、公益性の観点からどうか。	成果を下げることなく、他の主体・実施方法を検討する余地はないのか。	手法改善等により、成果を下げずに効率的な交付となっているか。	補助金の使途、申請金額の根拠、財政状況などは、適格性の観点からどうか。
C	B	B	B	C	C	C
評価結果	補助金等検討委員会		補助金検討委員会からのコメント			
	見直し		畜産農家と連携し、個人では難しい新たな取り組みに対して市が補助するような補助金を検討していただきたい。			
補助金等検討委員会の主な意見						
畜産環境の改善に向けた活動が近隣住民に理解され、悪臭問題や伝染病予防に効果のあるような、より良い補助金となるようにしていただきたい。						
他課とも連携し西尾市の豚をもっとPRしていただきたい。						